



# 22

けつようび

## かみさまが くださる わたしの みらい

### Ⅱ テモテ 3章 16~17節

聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのため  
に有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に  
整えられた者となるためです。

聖書は終わりの時には、世の中に苦しみがあると話しています。人々が神様を愛さない  
いで自分を愛して、真理を愛さないでお金を愛すようになると記録されています。それ  
によって、科学と技術が発展して、生活はさらに便利になっていきますが、のろいと  
災いはさらに増えるでしょう。

神様は未来にレムナントとして呼ばれた私たちを特別な現場に導かれるでしょう。  
このような世の中を神様の目で見なければなりません。そうするならば、霊的世界を見  
る祈りが必要です。それで私たちは今からくる未来をおいて変えること、備えるこ  
と、味わうことを分らなければなりません。まず、誤った刻印と根と体質を変えな  
ければなりません。申命記6章4~9節のみことばを握って祈れば、神様がことを行っ  
てくださるでしょう。今から集中力も備えなければなりません。ゲームやアニメ、  
テレビなどに執着しないで、神様を見上げて、正しく集中する力を育てなければ  
なりません。次に創造力を味わわなければなりません。神様がくださる創造的知恵を  
備えれば、多くの部分で唯一性を発見することができるでしょう。いま神様がともにお  
られる奥義を味わいながら人生作品を作りましょう！

### きょうのみことば

### きょうのいのり

父なる神様！神の子どもとして、未来を準備させてくださってありがとうございます。  
神様とともにいて、人生作品を作れるように導いてください。生きておられるイエス・  
キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

神様が私の未来を完ぺきに準備してくださいました。このような  
未来のために、なおすのがむずかしい習慣を考えながら、下の  
みことばを黙想して、私の主人であるイエス様に色をぬりましょう。



だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者で  
す。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

(Ⅱコリント 5:17)



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Blank lined area for writing notes or preparing materials.



# かみさまが くださる わたしの ビジョン

II テモテ  
4章5節

しかし、あなたは、どのような場合にも 慎み、困難に耐え、伝道者として働き、自分の務めを十分に果たしなさい。

自分のタラントを発見した人は、そんなに多くいません。また、タラントを発見しても、成し遂げる方法を知らない場合もあります。タラントは、神様のビジョンを成し遂げるために私にくださったことです。ところで、タラントを発見しても、神様を知らないのです。自分の目標を成就するためだけに挑戦する人が多いのです。このように神様を知らないまま世の中で成功した人材が霊的問題に苦しんでいます。

こういう人材を生かすために神様が私をレムナントとして呼ばれました。そのような私は今日からタラントを発見する挑戦を始めなければなりません。そのためには、まず先に毎日、静かな時間を必ず持たなければなりません。このとき、まことの幸せ、まことの希望、まことの力を得ることができます。それと同時に、神様が私にだけくださったことは何だろうかと集中すれば良いのです。朝には勉強、出会いなど、重要なスケジュールのために祈り、昼には常祈りをしながら答えを確認します。夜には、みことばをよく見ながら正確な答えを受けて、メッセージも整理して神様に力を受ける時間を持ちましょう。そうすれば、自然に神様がくださったビジョンを考えて夢見るようになるでしょう。今日から一日3度、この時間に挑戦してみましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！私にだけくださったタラントを見つける霊的な目を開いてください。毎日、世界福音化のビジョンを夢見るように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様が私に世界福音化をもっともよくすることができる才能タラントとともに生活に必要なタラントもくださいました。危機のときにふさわしく対応できる生活常識を確認して、タラントを養いましょう。

(訳者注：5月9日に見た、虫が耳の中に入ったときの対処法の答えです)



1 懐中電灯で耳の中を照らします

耳の中に光を照らすと、虫が外に出てくることもあります。しかし、光がきらいな虫の場合、もっと深くに入って行くこともあります。虫が耳の中で強く動くと、耳に傷がつくこともあります！



2 綿棒を耳にググッと入れて虫を取り出します

指や綿棒で耳の中を押ししたり、掃除しようとすると、虫がもっと深くに入って行くことがあります！



3 耳の中にアルコールが食用油を入れて、虫を落とします

耳の中にアルコールや食用油のような液体を流し入れると、虫が耳の中で死にます。耳の中が傷つくと、虫が死んでおらずに生きて出てくることがあります。そのつぎに、耳鼻咽喉科へ行って、虫を取り出してもらいましょう！

きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

Blank area for writing notes or preparing materials.



# 24 しつもんが あります、 かみさま！

すいようび

ハバクク  
3章 18節

しかし、私は主<sup>わたし しゅ</sup>にあって喜び<sup>よろこ</sup>勇み<sup>いさ</sup>、私の救いの神<sup>わたし すく かみ</sup>にあって喜ぼう<sup>よろこ</sup>。

兄弟、姉妹や友だちの間のできごと<sup>きょうだい しまい とも あいだ</sup>のせいで、けんかしたり、しかられたりしたことがある<sup>あ</sup>でしょう。イスラエルは、神様に<sup>かみさま</sup>きつくしかられた時期<sup>し き</sup>が多く<sup>おほ</sup>ありました。神様が<sup>かみさま</sup>選ばれた民族<sup>えら じんぞく</sup>なのに、福音<sup>ふくいん</sup>を大切に<sup>たいせつ</sup>思わないで、七回<sup>ななかい</sup>もなくしたからです。それゆえ、福音<sup>ふくいん</sup>を伝えなければならぬ<sup>つた</sup>周辺<sup>しゅうへん</sup>の強<sup>きょうだいこく</sup>大国<sup>たいこく</sup>アッシリヤ、バビロン、エジプトに苦しめ<sup>くる</sup>られました。その時期<sup>し き</sup>に活動<sup>かつどう</sup>した預言者<sup>よげんしや</sup>がいます。レムナントのハバククです。

ハバククは、そのようなイスラエルを見ながら<sup>み</sup>神様に<sup>かみさま</sup>質問<sup>しつもん</sup>しました。「神様、悪い国<sup>かみさま わる くに</sup>が苦し<sup>くる</sup>みを与える<sup>あた</sup>るのに、なぜ助<sup>たす</sup>けてくださらないのですか」そのとき神様は「このみことばを記録<sup>きろく</sup>して刻<sup>きざ</sup>みなさい。走<sup>はし</sup>って行きながらも読<sup>よ</sup>めるようにしなさい。義人<sup>ぎじん</sup>は信仰<sup>しんこう</sup>によって生<sup>い</sup>きる！」と答<sup>こた</sup>えられました。今、全世界<sup>いま ぜんせかい</sup>は福音<sup>ふくいん</sup>がなくて災<sup>わざわ</sup>いと苦し<sup>くる</sup>みの中<sup>なか</sup>にあります。ハバククが生<sup>い</sup>きていた時代<sup>じだい</sup>のように、神様は<sup>かみさま</sup>キリストのみことばを刻<sup>きざ</sup>んで伝えるレムナントの祈<sup>いの</sup>りに答<sup>こた</sup>えられるでしょう。この契約<sup>けいやく</sup>のみことばを心<sup>こころ</sup>に刻<sup>きざ</sup>みましょう。そして今、神様が私<sup>かみさま わたし</sup>に願<sup>ねが</sup>っておられることは何か<sup>なに</sup>を質問<sup>しつもん</sup>するレムナントになりましょう！

きょうのみことば

Blank lines for writing the lesson's main message.

きょうのいのり

父なる神様！ハバククのように、契約を大切に思<sup>けいやく たいせつ おも</sup>うレムナントになるように導<sup>みちび</sup>いてください。生<sup>い</sup>きておられるイエス・キリストのお名前<sup>なまえ</sup>によってお祈<sup>いの</sup>りします。アーメン



みつめて書こう

つぎの ( ) に入る<sup>はい</sup>ことばで、正しい<sup>ただ</sup>ものはどれ<sup>どれ</sup>でしょうか。



しかし、私は主<sup>わたし しゅ</sup>にあって ( ) 、

私の救いの神<sup>わたし すく かみ</sup>にあって ( ) 。

(ハバクク 3:18)

- ① 怒<sup>いか</sup>り一喜<sup>よろこ</sup>ぼう
- ② 悲<sup>かな</sup>しみ一怒<sup>いか</sup>ろう
- ③ 喜<sup>よろこ</sup>び勇<sup>いさ</sup>み一悲<sup>かな</sup>しもう
- ④ 喜<sup>よろこ</sup>び勇<sup>いさ</sup>み一喜<sup>よろこ</sup>ぼう

解答は次のページ右下<sup>みぎした</sup>にあります

きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Blank grid for writing the lesson's devotion and preparation materials.



25

# ヨシュアのように こたえを うけよう！

もくようび

## ヨシュア 1章9節

わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。」

神様が愛された指導者モーセに仕えていたヨシュアは、モーセのそばで成長しながら神様がなさる働きをしたレムナントでした。彼が受けた重要な答えがあります。最初に、ヨシュアは荒野で送った40年の間、神様がともにおられた証拠を握りました。このとき、ヨシュアは神様の恵みを体験できました。二つ目、神様がともにおられるという約束を信じて、あちこちに迷うことなく、大胆に進みました。私も目に見える問題、環境にだまされないならば、ヨシュアのようにすべてのことに成功する者になるでしょう。三つ目、神様の働きを体験した証人として立って、次世代に神様の契約を伝えました。ヨシュアは、このように神様の約束に従いながら、だれもついてくることができないう答えを味わいました。いま、この時間に、神様は私にも同じ祝福をくださると言われています。ヨシュアが受けた答えを確認して、そのことをなされた神様を信じて、私も今日から挑戦しましょう！

### きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



### きょうのいのり

父なる神様！すべての事件、出会い、できごとに、神様がともにおられる祝福を発見するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みつけて書こう

ヨシュアにくださったみことばを、私のみことばにしましょう。  
( )の中に私の名前を書いて、大きな声で読みましょう。

( )の一生の間、だれひとりとして( )の前に立ちだかる者はいない。わたしは、モーセとともにいたように、( )とともにいよう。わたしは( )を見放さず、( )を見捨てない。強くあれ。雄々しくあれ。わたしが彼らに与えるとその先祖たちに誓った地を、( )は、この民に継がせなければならないからだ。ただ強く、雄々しくあって、わたしのしもべモーセが( )に命じたすべての律法を守り行なえ。これを離れて右にも左にもそれではならない。それは、( )が行く所ではどこでも、( )が栄えるためである。この律法の書を、( )の口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、( )のすることで繁栄し、また栄えることができるからである。わたしは( )に命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。( )の神、主が、( )の行く所どこにでも、( )とともにあるからである。」



前のページの答えは  
④番です



### きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Grid area for writing names and preparation materials.



# 26 カレブのように こたえを うけよう！

きんようび

## ヨシュア 14章 12節

どうか今、主があの日に約束されたこの山地を私に与えてください。あの日、あなたが聞いたように、そこにはアナク人がおり、城壁のある大きな町々があったのです。主が私とともにいてくだされば、主が約束されたように、私は彼らを追い払うことができます。」

指導者モーセが死んで次の指導者として立てられたヨシュアに、モーセに仕えたのと同じように仕えたレムナントのカレブは、他の人々が見ることができないことを見た人でした。

最初に、エジプトから救われた神様の約束を堅く握りました。まことの神様の恵みを受けた人でした。二つ目、私がしなければならない私のことを正しく見た人でした。それゆえ、モーセのお手伝いをいっしょにしていたヨシュアに、モーセのように仕えて助けて、彼とともにすることができました。三つ目、契約を握って、アナク山地征服に挑戦した人です。アナク山地は、みんなが避けて、行くのを恐れた所です。ところが、大胆にその地に行くことになりました。これは無謀な挑戦ではありませんでした。神様がくださった契約のみことばを握ったからです。

神の子どもは、カレブのように、神様がくださる目で、私の前に置かれた状況を見るべきです。そうすれば、まわりが話す不信仰を信仰によって変えることができます。また、みことばを握って神様のために挑戦できます。カレブが持っていた信仰を学んで、神様が喜ばれることをはじめましょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！私をカレブのように呼んでくださったことを信じます。カレブのように、神様のみことばをしっかりと握って、不信仰に挑戦できるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



レムナントは、神様のみことばといつも近くにいるべきです。いろとりどりのモビールを作って、神様の愛を表現する私だけの方法をもっと考えてみましょう。

## ひらひら、くるくる、まわる かざぐるまモビールを作ろう

準備するものはさみ、おりがみ、糸、のり

- おりがみを三角のかたちになるように上に一回、横に一回おります
- おりたたんだ部分につかないように3回、切り込みをいれてください
- 紙を開いて、表と裏をかわるがわるさせて、中の端の部分をはさみでとります。ぜんぶで4つをのりにつけます
- このように6つのかたちをつくり、ひとつずつ中の部分をはさみでとります
- 最後に、最初と最後の中をはさみでとります。上の部分に穴をあけて糸を通します

ジャン！いろとりどりのモビールができました！モビールをふーっと吹くと、ゆらゆらくるくるかざぐるまになります。かざぐるまモビールを見て、神様がくださった愛を考えて、私だけのかざりをもっとつけましょう！

きょうの でんどう

あひと 会人

じゅんび しりょう 準備する資料

Blank lined area for writing the prayer and preparation materials.



# 27 かんがえと しんこう

出エジプト  
14章 13節

それでモーセは民に言った。「恐れてはいけない。しっかり立って、きょう、あなたがたのために行なわれる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。」

神様は私たちに正しいことを考えて判断できる祝福をくださいました。それは、人だけに与えられた知（知ること）、情（感じること）、意（考えること）です。私を持っている知意が、どれかにかたよることなくまじりあうとき、正しい判断もできます。

神様がモーセを指導者として立てられたとき、イスラエルの民がエジプトから出て紅海の前に立つようになりました。このとき、エジプトの兵士が追いかけてくるのを見たイスラエルの民が、まちがった考えと判断で不信仰に陥りました。彼らは、モーセと神様をうらんで、エジプトから出たことまでも後悔しました。しかし、このとき、モーセは信仰の考えを告白して、神様がなされる救いと勝利を体験しました。私たちも考えが不信仰に陥ることがないようにしようとするなら、いつも「私は生きておられる神の子どもだ。神様が私とともにおられる！」と信じて告白すれば良いのです。そのために神様に祈りましょう。「神様！私にキリストが主人であり、主人であるキリストが私の考えと判断を導いてください。そして、レムナントらしい正しい知意をそろえることができますように」とね。モーセのように信仰の指導者に成長するでしょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！私の知意に神様がくださる考えをとどめることができますように。そして、いつも信仰を選択するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



5月のなやみはなにか

なやんでいます



パク・ウヨン 牧師夫人  
わたし、なやみがあります！

Q パパとママがけんかをするのがいやです。どうしたらけんかをしなくなりますか。 カン・ハラン レムナント/サランエ教会

パパとママが、けんかをするのが、とてもいやなのですね。私も、小さかったとき、けんかをするパパとママのせいで悲しい時がたくさんありました。しかし、この世でけんかをしない夫婦はいません。どのようにけんかをするのが違うだけこれです。アダムとエバが神様のみことばを聞かずにエデンの園から追い出された後から、けんかが始まりました。

私の主人がイエス様ではないならば、とてもひどくけんかをしめます。自分のことだけを考える中心、物質だけを尊く思う中心、違った成功（創世記3.6, 11）を夢見る心のせいで、損をすることをいやがるようになるからです。ときどき、イエス様を信じるのに、ひどくけんかをする場合があります。それは、神様のみことばでなく、傷が人を支配して動くようにさせるためです。



けんかをするパパとママのために、仲違いさせるサタンと暗やみの勢力が崩れるように祈りをはじめましょう。そして、パパとママの傷が福音でいやされるように祈りましょう。いちばん重要なことは、けんかをするパパとママを通して、ハランレムナントが傷を受けないように祈ることです。サタンがねらっているのは、けんかをしている姿を見たレムナントが崩れることだからです。このようなことが起きる時ごとに、さらに深い祈りを体験する機会として握りましょう。そして、サタンにだまされなくて祈りで挑戦するレムナントになりましょう！

きょうの でんどう

会う人

準備する資料

Grid area for writing answers to the questions above.